

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙(島根県第2区)

選挙公報

島根県選挙管理委員会

私の政治姿勢



自由民主党公認
高見やすひろ
45歳

プロフィール

1980(昭和55)年出雲市生まれ。東京大学法学部、東京大学公共政策大学院を卒業後、新聞記者、海上自衛官、学習塾を経て、2015年から島根県議会議員(2期)。2021年衆議院議員に初当選。法務大臣政務官、防衛大臣補佐官を歴任。2024年2期目の当選。国土交通大臣政務官に就任。家族は妻と1女1男。趣味は家族との散歩。座右の銘は「人事を尽くして天命を待つ」。

現在の役職

●自民党青年局長代理 ●自民党島根県連 副会長
●自民党ネットメディア局長代理 ●自民党遊説局長代理
●更生保護を考える議員の会 事務局次長
●日本の領土を守るため行動する議員連盟 事務局次長
●自衛隊施設強化議員連盟 事務局次長
●産業建材推進議員連盟 事務局次長
●わさび振興議員連盟 幹事 ●農村基盤整備議員連盟
●鳥獣捕獲緊急対策議員連盟
●森林整備・治山事業促進議員連盟
●水産政策推進議員協議会 など

新しい

明るい未来を切り拓く

ふるさと創生

「現場主義」「政治の見える化」「中山間地域を守る」をモットーに、島根のため日本のため、全力で働いてまいります。

高市内閣は①生活の安全保障・物価高への対応、②危機管理投資・成長投資による強い経済の実現、③防衛力と外交力の強化、の三本柱を掲げ、発足当初から矢継ぎ早に政策を実行に移しています。子や孫の世代により良い国を残すために投資をためらわない「責任ある積極財政」は、物価高で苦境にあえぐ地方にとって切り札であり、強い経済で国民の不安を希望に変える高市首相を、私も全力で支えて働く覚悟です。

特に、今年は物価上昇に見合った所得アップを実現する一年にしなければなりません。前年より3倍に増やした重点支援地方交付金で目下の物価高に対応しつつ、医療・介護・福祉・保育などの報酬や公共事業の発注額は物価に連動して上げる仕組みに改めていくことが不可欠です。

強力に押し進めます

- 物価高騰対策の継続
- 子ども・若者支援
- 中山間地域・産業振興
- インフラ・災害対策
- 医療・介護の充実
- 外交・安全保障の強化



比例代表も自民党へ



高見やすひろ 検索

I am
JAPAN

ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

の柱 ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。

2 日本人を守り抜く

の柱 ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

の柱 ～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党

とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから！



倉井 克幸 プロフィール 昭和47(1982)年生まれ、栃木県出身。筑波大卒。3児の父。前参院選鳥取・島根選挙区に参政党公認で立候補。島根県第2支部支部長。シャンソンとマラソンをこよなく愛する「歌うアイアンマン」。明るい倉井が、島根の明るい未来をつくります！



くら
倉井 克幸
かつゆき
参政党公認

投票日は 2月8日(日)

期日前投票

利用できる方：投票日当日に仕事や旅行、冠婚葬祭などの予定があり、投票所に行けない方

期日前投票期間： **1月28日(水)～2月7日(土)**

※国民審査の期日前投票期間は2月1日(日)～2月7日(土)です

詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

島根県選挙管理委員会HP
<https://www.pref.shimane.lg.jp/senkyo/>



令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙(島根県第2区)

選挙公報

島根県選挙管理委員会



やるきほんきこんき 台所から日本を変える

大塚さとの政策

島根発、8つの政策を国政へ!そして全国へ!!

① 福祉と教育の連携

- 専門職を加えた厚みのある「チーム学校」システムの推進
- 障がい・不登校などの課題に対応する公的な「多様な学びの場」を拡充

② 生活者目線の経済再生

- 非正規雇用労働者の処遇改善
- パート・アルバイト・会社員・フリーランス・就職氷河期・経済を盛り上げる経営者 まで必要とされる幅広い支援で、日本経済を復活させる

③ 持続可能な高齢者福祉制度の構築

- 住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり
- 介護保険サービス料の所得に応じた負担軽減
- 訪問介護の報酬改定の改善

④ 地域公共交通の充実

- 不足する地域公共交通の担い手の処遇改善
- 地域の実情に合わせた交通空白地域の解消
- 地域内移動の利便性向上と運行の効率化

⑤ 農林水産業の振興

- 農林水産業の従事者の所得を保障する政策を充実させ、担い手を確保
- 第一次産業で就労を希望する障がい者の就労環境を整備

⑥ 災害から国民を守るための整備

- 複合災害に備えたシェルターの建設
- 幼少期から始める防災教育の推進
- 教育と福祉が連携した包括的な災害対策の構築

⑦ 多様性を認め合う共生社会

- 男女の給与格差の是正
- 障がい者や社会的な孤立・孤独を支援する仕組みづくり
- 立候補年齢の引き下げ・男女半々の議会＝パリティを実現して多様な声を国政へ

⑧ まっとうな政治を取り戻す

- 一部の声で選挙も政策もゆがめられないために、企業団体献金の禁止
- 参議院議員選挙合区の解消

2024年4月から横浜市を離れ、島根県出雲市に移住しました。移住のきっかけは、長男が島根大学に入学したことで、知的障害を持つ長女の就労支援について「島根県立東部技術校」が目にとまったこと、そして、父の故郷が隠岐の島であったことです。長女の支援に必要な知識と資格を得るために「社会福祉士」及び「精神保健福祉士」を取得するとともに、大学院で修士論文の執筆をする中で、教育と福祉を連携する政策の重要性に気づきました。国政の立場から、全国的に進んでいる島根県における制度を基礎として、島根発の「教育と福祉の連携」政策を全国に展開していきたいと考えています。

プロフィール

1967年生まれ 満58歳
島根県出雲市在住(父は隠岐の島出身)
夫・子ども2人の4人家族
社会福祉士・精神保健福祉士

学歴・職歴

神奈川県立保健福祉大学大学院 修了
前立憲民主党島根県連副代表



大塚 さとこ
ホームページ

比例代表は中道改革連合へ



大塚さとこ

中道改革連合 公認

くらし 平和 人権

国民のために
ブレずにはたらく

自民党政治を変える

企業献金うけ取らない

日本共産党を伸ばしてください

大企業・大株主のもうけ中心、アメリカいいなりの「戦争国家」づくり——自民党政治を変えましょう。

どんな時代にも、反戦平和、国民主権の旗を掲げ続けた日本共産党を伸ばしてください。

大軍拡中止! 平和外交にチェンジ

大軍拡では平和はつくれません。憲法9条を生かし、平和の立場でモノが言える日本へ変えましょう。

プロフィール

1986年、兵庫県西宮市生まれ。高知県立高知西高校、高知大学人文学部社会経済学科卒。2008年、大田市の牧場への就職を機にIターンし、9年間勤務。2018年4月～24年10月、大田市議。趣味は旅行、ショッピング。松江市在住。

亀谷 ゆう子
4つのプラン

大企業・大株主への税制優遇ただし、くらし応援にチェンジ

くらしに安心と豊かさを

① 「大企業・大株主応援政治」変えて
物価高からくらし守る政治に

- 消費税廃止をめざし、ただちに5%に
- 中小企業支援で最賃を時給1,700円に賃上げと一体で1日7時間労働に時短を
- 医療・介護の充実、物価に見合った年金に
- 学費ゼロへ、今すぐ半額に

② 気候危機打開へー再エネで雇用創出
原発も石炭火力もゼロに

- 島根原発稼働ストップ、プルサーマル中止
- 石炭火力は2030年までに廃止
- 自然災害に備えて防災・減災対策を強化

③ 島根の基幹産業
農林漁業の再生を

- 価格保障・所得補償を抜本的に充実させて、食料自給率を50%へ
- 輸入自由化路線の転換
- 森林の持続可能な経営管理、漁業者の所得を確保して漁村経済を再生

④ ジェンダー平等をすすめる
尊厳を尊重する社会に

- 生涯1億円の男女の賃金格差是正
- 選択的夫婦別姓、同性婚の実現
- 差別と分断許さない、排外主義NO

比例
代表は

日本共産党

とお書き
ください

X (旧Twitter)



亀谷ゆう子

日本共産党

投票日は2月8日(日)

期日前投票

利用できる方：投票日当日に仕事や旅行、冠婚葬祭などの予定があり、投票所に行けない方

期日前投票期間：1月28日(水)～2月7日(土)

※国民審査の期日前投票期間は2月1日(日)～2月7日(土)です

詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

島根県選挙管理委員会HP
<https://www.pref.shimane.lg.jp/senkyo/>